

2025年3月13日

各位

株式会社横河ブリッジ

「ベストモチベーションカンパニーアワード 2025」を受賞

～ 中堅企業部門（1,000名以上）第8位 ～

株式会社横河ブリッジは（本社：千葉県船橋市、代表取締役社長執行役員：中村 譲、以下当社は、株式会社リンクアンドモチベーション（本社：東京都中央区、代表取締役会長：小笹 芳央、証券コード：2170、以下リンクアンドモチベーション）が発表した、「ベストモチベーションカンパニーアワード 2025」を受賞いたしましたので、お知らせいたします。



「ベストモチベーションカンパニーアワード 2025」とは、リンクアンドモチベーションが 2024 年に従業員エンゲージメント調査を実施した企業の中から、企業と従業員の相互理解・相思相愛度合いを偏差値化した「エンゲージメントスコア[※]」の高い 10 社が表彰される年に一度の式典です。この度、当社は中堅企業部門（1,000名以上）において 8 位を受賞いたしました。

※企業と従業員のエンゲージメント（相互理解・相思相愛度合い）を表す指標。データベースを基に偏差値として算出されるほか、結果に応じた 11 段階のランク付けを「エンゲージメント・レーティング」と定義しています。また、「エンゲージメントスコア」「エンゲージメント・レーティング」はリンクアンドモチベーションの登録商標です。（登録番号：第 6115383 号、第 6167649 号）

昨今、企業を取り巻く環境は急速に変化しており、人材獲得競争が激化しています。企業がこのような時代の変化に適応して競争優位性を築くためには、「従業員エンゲージメント」の向上が必要不可欠です。

当社では、会社の組織状態の把握を目的として、2023 年度より従業員エンゲージメント調査を導入し、今回が2度目の実施となりました。従業員エンゲージメント調査によって可視化された組織の強みや弱みを踏まえ、全社および各部署において、エンゲージメントの改善のための取り組みを行っております。

なお、当社および横河ブリッジホールディングスグループは、人的資本経営の実現に向けて、従業員エンゲージメント調査を来年度以降も引き続き実施していくことを予定しており、従業員一人ひとりの働きがい向上のために、今後も活動を継続してまいります。

【従業員エンゲージメント調査について】

リンクアンドモチベーションでは、従業員エンゲージメントに影響を与える 16 領域 64 項目について、従業員の期待度・満足度を集計する独自の調査方法によって、組織のエンゲージメント状態を可視化しています。創業以来培ってきた 12,650 社、509 万人のデータベースをもとに算出されたエンゲージメントスコアが高いほど、営業利益率や労働生産性も高い傾向にあることが報告されています。

【モチベーションクラウド エンゲージメントについて】

「モチベーションクラウド エンゲージメント」は、国内最大級のデータベースをもとに組織状態を診断し、従業員エンゲージメント向上を支援するクラウドサービスです。当社では、2023 年より本サービスを導入し、可視化された診断結果をもとに、豊富な知見を持つリンクアンドモチベーションのコンサルタントとともに組織改善に取り組んでおります。

▶サービスサイトは[こちら](#)

【リンクアンドモチベーションについて】

リンクアンドモチベーションは、独自の基幹技術「モチベーションエンジニアリング」を用いて、組織課題の「診断」、課題の「変革」、結果の「公表」を通じて、企業の「人的資本経営」を総合的に支援しております。

▶コーポレートサイトは[こちら](#)

— 本件のお問い合わせ先 —

株式会社横河ブリッジ 総務本部総務第一部人事課

TEL : 047-437-8000、E-MAIL : ybc_jinji@yokogawa-bridge.co.jp